

## 令和5年5月2日 庁議議事要旨

	庁議開催日	令和5年5月2日
	開催時間	午前8時30分～午前10時
	参加者	区長、副区長、教育長、区参事、各部長、江戸川保健所長、区議会事務局長、他参与
報告 ①	報告タイトル	地方版図柄入りナンバープレートのデザイン募集
	所管部署	経営企画部
	報告内容	昨年9月～10月に「江戸川」ナンバー導入に関するアンケートを実施した結果、「賛成」の方が7割、「どちらでもよい」とする方を合わせると8割以上となり、判断基準としていた7割を超えたため、国土交通省へ「江戸川」ナンバーの導入申し込みを行った。それに伴い今回、ナンバープレートの背景に使用する図柄デザインを募集する。募集期間は5月15日～6月16日である。区ホームページや広報えどがわ、広報掲示板等で周知するほか、区立小中学校や区内専門学校へデザイン応募についての協力を依頼する。応募作の中から選定委員会や区民投票を経て図柄デザインを決定し、令和7年5月頃の「江戸川」ナンバーの交付開始を目指す。
報告 ②	報告タイトル	防災行政無線によるJアラート緊急情報の試験放送の実施
	所管部署	危機管理部
	報告内容	Jアラートを利用した全国一斉訓練に伴い、防災行政無線を使用した試験放送が実施される。Jアラートとは、弾道ミサイル情報、津波情報、緊急地震速報等、対処に時間的余裕のない事態に関する緊急情報を国から瞬時に直接区民の皆様にお知らせするものである。本年度は年間を通して国民保護情報が計4回、緊急地震速報が計2回予定されており、屋外290か所、屋内380か所の防災行政無線を使用して試験放送が行われる。
報告 ③	報告タイトル	「第7期江戸川区障害福祉計画」及び「第3期江戸川区障害児福祉計画」策定のための基礎調査結果概要
	所管部署	福祉部
	報告内容	令和6年度から8年度を計画期間とする「第7期江戸川区障害福祉計画」及び「第3期江戸川区障害児福祉計画」の策定にあたり、障害当事者の生活ニーズや障害福祉サービス等に対する意見・意向等を把握するための調査を行った。回収率は障害当事者が63.3%、障害福祉サービス事業所が38.6%であった。調査により、障害当事者が生活の中で困難を感じた時などに気軽に相談できる場を求めている一方、サービスを提供する側は人手不足を感じていることなどが明らかになった。調査結果は区ホームページで公表する。
報告 ④	報告タイトル	令和4年度江戸川区シルバー人材センター実績報告
	所管部署	福祉部
	報告内容	シルバー人材センターの会員数は3年ぶりに増加し、3,675人であった。要因としては女性の会員数増加が挙げられる。また契約金額も昨年度より約8,000万円増加し、約12億9,700万円であった。区内高齢者の就業率の推計値も前回調査（令和元年）より増加しており、今後もシルバー世代の活躍に期待する。
報告 ⑤	報告タイトル	令和4年度一般社団法人みんなの就労センター実績報告
	所管部署	福祉部
	報告内容	みんなの就労センターの会員数は284人であり、昨年度から115人の増加であった。主な就業形態・就業先は、労働者派遣でシルバー人材センターや社会福祉協議会、職業紹介で介護事業所や学習塾、ホームセンター、区役所などである。なお、区の日常業務で外注できるものや人手が必要な場合は、福祉的就労の活用をお願いしたい。

## 令和5年5月2日 庁議議事要旨

	庁議開催日	令和5年5月2日
報告 ⑥	報告タイトル	令和5年春の全国交通安全運動の実施
	所管部署	土木部
	報告内容	春の全国交通安全運動を5月11日～20日に実施する。重点項目は①こどもを始めとする歩行者の安全の確保、②横断歩行者事故等の防止と安全運転意識の向上、③自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底、④電動キックボード等の交通ルール遵守の徹底、⑤二輪車の交通事故防止の5つである。ポスター掲示や垂れ幕掲出、広報えどがわ、区公式SNSなどでPRを行う。
報告 ⑦	報告タイトル	新型コロナウイルス感染症の現状
	所管部署	危機管理部・健康部
	報告内容	東京都の一週間陽性者数は10,392名、前週比113.1%であった。江戸川区の陽性者数は311名、前週比98.4%であった。近隣3県においても下げ止まりの状況である。引き続きの感染症対策が求められる。